

住吉区将来ビジョンH30（概要版）
＜平成27年改訂版＞

住吉
～自立した区民・地域の「和」で創るまち～



古くからの歴史・文化に彩られ、教育環境にも恵まれた住吉区では、この特質を活かし、連綿と続く人々の営みの中で築いてきた人と人、人と歴史、人と自然の調和を念頭に、区民主体のまちづくりを行うという観点から、区政運営を推し進めていきます。

＜将来像を見据えた目標＞

- ・伝統・文化・歴史と私たちの現代生活との「和」、ならびに、地域の各種団体と区役所との「和」をさらに充実、発展させていきます。
- ・「大阪にふさわしい大都市制度」の実現へ向けて、区民の「自己決定・自己責任」、地域の「自主運営・自己責任」を最重要視する区政運営を推進します。

＜施策展開の方向性＞

◇◆◇ 次の5点を施策展開の方向性と位置づけ、マネジメントしていきます ◇◆◇

- 1 区民サイドに立ったサービスの提供と検証：
区民の「声なき声」を把握することで、区民ニーズをよりの確に捉えたサービスを提供します。また、本当に区民が望む成果が得られたのか検証します。
- 2 自治体型区政運営の推進：権限、財源の移譲を受けた公募区長が、ニア・イズ・ベターを念頭に区民とともに地域に根ざした特色ある区政を実現します。
- 3 区役所・公務員改革の断行：
区役所業務の効率化に向け、職員の意識改革を進めます。並行して、徹底的な業務手法の見直しを行うとともに、区間・区役所内競争環境を設定します。
- 4 個人の自立と地域の自立：個人においては「自己決定・自己責任」、地域においては「自主運営・自己責任」を徹底します。
- 5 法令等の遵守：常に法令、または客観的な根拠に基づき施策を実施します。

施策の柱1

安全・安心の確保

○「みまもり・ふれあい・支えあい」により、災害や犯罪に強いまちづくりを進めます。

＜主な施策＞

- ◆防災の取組（地域防災計画・地区防災計画の改訂、各種防災訓練の実施、災害時要援護者支援の仕組みの構築など）
- ◆防犯の取組（防犯カメラ設置、青色防犯・夜間重点パトロール、防犯キャンペーン、子ども見守り活動の支援など）
- ◇その他、放置自転車対策など

施策の柱2

高齢者、障がい者、子ども等が心地よく暮らせるまち

○「みまもり・ふれあい・支えあい」により、高齢者、障がい者をはじめ、誰もが安心して暮らせる社会をつくり出します。

＜主な施策＞

- ◆住吉区地域福祉システムの構築（地域見守り支援システム、地域見守り支援事業、子ども・若者育成支援事業、すみよし学びあいサポート事業、生活困窮者自立支援事業）
- ◇その他、各種子育て支援など

施策の柱3

活力とにぎわいに満ちた住吉区

○住吉の魅力の根源となっている歴史的資源を活用し、にぎわいと活力に満ちた観光のまち住吉」をめざします。

＜主な施策＞

- ◆歴史的資産を活かした観光振興策の推進（住吉区観光振興事業推進計画の実施など）
- ◇その他、各種団体やNPO法人との連携や、他の自治体との協力による観光振興策の推進など

施策の柱4

住吉区にふさわしい教育の充実

○住吉らしい歴史・文化に根ざした「和」「徳」の心を基軸とする教育を基盤に、区民や児童・生徒・保護者が自ら選択できる教育施策を学校園との連携を図りながら展開します。

＜主な施策＞

- ◆分権型教育行政の推進（教育行政連絡会の実施など）
- ◇その他、学校選択制の実施、中学校給食制度の普及、小学校の適正配置、徳育など

施策の柱5

区役所改革の断行

○基礎自治体型の区政運営に向け、様々な区民が集うまちづくりの拠点となる区役所をめざします。また、徹底的な意識改革を通じて企画力、説明力に優れた職員づくりを行います。

＜主な施策＞

- ◆窓口業務の抜本的な見直し
- ◆職員づくり（接遇研修、マネジメント研修の実施など）
- ◆広報・情報公開の徹底
- ◇その他、広報紙の充実、ホームページ改革、情報の透明化の徹底など

施策の柱6

住民自治の推進

○特色ある区政の実現に向け、住吉区の人々がもつ「和」の精神を活かし、区民が「自己決定・自己責任」のもと自立して区政に参画できる「仕組み」づくりを進めます。

＜主な施策＞

- ◆予算策定への住民参画
- ◆効果的な区民意識の調査
- ◇その他、地域活動協議会の支援、行政区版「事業仕分け」、住吉区ボランティアNPOセンターの設置、区政会議改革など